



『図書館』という場所

みなさんは『図書館』と聞くと、どのようなイメージを持たれますか？

静かに本を読む場所。黙々と調べものをする場所。集中して自習をする場所。ほとんどの方が“静かな場所”というイメージを持たれるのではないのでしょうか。実際、図書館員の私もこの世界に入る前はそうのように思っていました。ですが、いざ図書館という場所で働く様になると、その固定観念は音をたてて崩れ去りました（大袈裟ですね…）。“静”だけだと思っていたところには、“動”があったのです。もちろん「静かに本を読む場所」という基本的な部分に変わりはありませんが、栗盛記念図書館の多目的室やラウンジでは、様々な“動”の催しを定期的で開催しています。子ども達に絵本などを読んで聞かせる『おはなし会』、利用者の方が参加し、おすすめ本を紹介し合う『ビブリオバトル』、多様な講師を迎えた『講座』や『セミナー』などなどです。

図書館として、『本を読む』環境を提供することは大切な事だと思います。しかし同時に、『本にふれる』機会を作る事も大切だと考えます。本を通じていろいろな方々が集い交流する場として、図書館は重要な役割を担っているのだと感じます。今後もたくさんの楽しいイベントを開催したいと考えていますので、本を読む方もあまり読まない方もぜひ一度ご参加頂ければと思います。図書館のイメージがきっと変わりますよ。

最後に、『本は言葉です。言葉は想いです。想いは心です。』みなさん本を読みましょう。（白）

❁ 8 / 29（水）出前講座「未来へ紡ぐ歴史まちづくり」

大館市まちづくり課の方に、「大館市歴史的風致維持向上計画」の取り組みのこれまでとこれからについてお話を伺います。時間は午後1時から、場所は栗盛記念図書館の多目的室です。

❁ 9 / 1（土）「にぎわいひろば『こどりのさえざり』」

公共図書館は開かれた場所であり、どんな方でも利用してよい施設ですが、知的障がいをお持ちの方にも図書館へ来ることに慣れてもらえるよう、ラウンジに定期的に交流の場を開きます。初回の9月1日は午前10時から。音楽ボランティア「ハミングバード」さんによるミニライブもあります。ご理解とご協力をお願いします。

❖ 9 / 1 (土) 清野宏隆氏講演会「大館城下の武士の生活」

午後1時30分から、大館市文化財保護審議会会長の清野氏による文化講演会を開催します。城下町大館はどんな町であったのか、大館城下の武士はどんな生活をしてきたのか。これまで『大館市史』などで取り上げなかった項目もお話しいただきます。場所は多目的室、お申し込みは不要です。

❖ 9 / 3 (月) ・ 9 / 9 (日) 県北地区読み聞かせボランティア養成講座

読み聞かせボランティアの養成講座を開催します。3日の午後3時45分からは大館桂桜高校で、9日の午後1時30分からは栗盛記念図書館で行います。お申し込み・お問い合わせは北教育事務所(0186-62-1217)まで。

❖ 9 / 5 (水) 大人向けおはなし会

毎月第1水曜日の午前10時から、大人のためのおはなし会を開催しております。時には童心にかえって、じっくりお話の世界に浸ってみてはいかがでしょうか。場所は松下村塾です。

❖ 9 / 8 (土) おはなし会に活かすパワーアップ講習会

経験者向けのスキルアップ講座を開催します。午前中は絵本作家の塚本やすし氏によるおはなし会とお絵描きワークショップを、午後は絵本専門士秋田県第1号の石坂千雪氏による講演と、ポプラ社読書アドバイザーの堀玲子氏による講義を行います。お申し込み・お問い合わせは栗盛記念図書館(42-2525)まで。

午前中のおはなし会とお絵描きワークショップは、3歳～小学3年生までのお子さんの参加は自由です。当日9時55分までに会場へお越しください。

❖ 9 / 12 (水) 読書感想文コンクールの締切迫る

最近、何か面白い本は読みましたか？読んだ感想を、どうしても誰かに伝えたい！という衝動にかられたことはありませんか？今ならSNSで気軽に発信することもできますが、原稿用紙に向かって、「決められた字数で書く」というのもまたいいのではと思います。学生には宿題がありますが、大人も、あえて自分に課題を課してみるのはいかがでしょうか。まだ間に合います。ご応募をお待ちしております。

(栗盛：西)